

一人ひとりの知恵と勇気を大切に



# 社協だより

令和6年12月

第45号

しあわせのおすそ分けができる  
向こう三軒両隣りを！

清明地区社会福祉協議会



## 笑顔がこぼれる敬老会



例年9月に開催していた敬老会を今年は熱中症対策から10月20日(日曜日)に開催しました。ようやく秋の気配を感じる頃の開催となり、ウエルカムドリンクとして温かいお茶を提供して来場された方々をお迎えすることが出来ました。

今年度、清明地区では79歳以上の方が708名いらっしゃいました。

その中でも、百寿を迎えられた方が3名、米寿を迎えられた方が28名いらっしゃいました。喜びの日を迎えられた皆様の代表として、ご夫婦で米寿を迎えられた藤島様(江端町)に自治会連合会会長より長寿の表彰をお渡ししました。

その後、アトラクションとして琴と尺八・ピアノの演奏、ハーモニカの演奏があり、なじみのある曲は歌詞カードを見ながら会場一体となって大合唱しました。

また、すずらん児童館およびのびっこクラブによるよさこい踊りが披露された後、子どもたちから敬老会に集まって頂いた方々ひとりひとりに紅白のお饅頭の手渡しがあり、皆さん嬉しそうな表情をされていました。

また、敬老会と同時開催した福祉まつりのブースでは、体組成計による健康チェックやダーツなどのゲームを行い、笑顔がこぼれる2時間を過ごすことが出来ました。



## 日帰り視察研修について



10月24日(木曜日)8時出発で、社会福祉関係者12名の日帰り研修会が実施されました。当日は曇りで雨が降らず一安心。

まず、フェニックスプラザ内にある福井市社会福祉協議会ボランティアセンターを訪れ、職員の方からボランティアとは何かを聞きました。災害時には社会福祉協議会がボランティア活動を管理・運営すること。旅費・宿泊場所・食料は、原則すべて自己負担と聞き、ボランティア活動も簡単には出来ないことを実感しました。

その後旅行に出発。池田町から2023年1月に開通した見晴し良好の曲がりくねった冠山峠道路を通り、岐阜県揖斐川町へ。谷汲山華厳寺へ行く途中の仲見世通りにある「松木屋」にて、美味しい魚料理の昼食。食後、希望者は華厳寺を参拝。それから両界山横蔵寺で上人の「ミイラ」を見学。信仰心がまだ薄いためか、真っ黒な感じだけが印象に残りました。

高速道路を運行して18時ごろ帰着。車中では、自己紹介やら飲める人は缶ビールやら、楽しい1日でした。ありがとうございました。

